

【図書名等】 衛生管理（上）＜第2種用＞

コード No.23434 第14版 定価 1,870円（本体 1,700円＋税 10%）

【発行日】 令和6年3月26日

【改訂の概要】

改訂のあらまし	該当頁
法令改正に対応した修正、統計数値の更新のほか、記述を改めました。主な改正点は以下のとおりです。 また本文中の法令については、p4 凡例に示したとおり略称に修正しています。 その他、注の書式を欄外にまとめる形式に変更しています。	
第1章 はじめに	
3 労働衛生の現状 ・各種統計数字、それに関わる記述や図表を最新の内容に更新。	18～24
第2章 衛生管理体制	
1 トップ、ライン、スタッフの役割 (3) スタッフの役割で、化学物質管理者を加筆。THP 担当者については削除。	26
2 労働衛生管理体制の整備 (4) 産業医について一部加筆修正。 32 (5) 作業主任者について、特定化学物質作業主任者（特別有機溶剤等関係）を削除。 33 (6) その他を新設。化学物質管理者と保護具着用管理責任者を追加。 34	
3 (安全) 衛生委員会の活用 一部加筆修正。 35 (2) 調査審議事項 安衛則第22条において項目 Xi が追加。 36 (4) 議事の概要の周知 37 ③の記録方法の修正。	
4 労働安全衛生マネジメントシステムとリスクアセスメント (2) リスクアセスメント 化学物質管理者を追加。 39 胆管がん事案について注を追加。 40	
5 労働衛生管理に必要な記録と届出、報告 (2) ア 選任報告で、衛生工学衛生管理者を削除。 41 産業医について、医師免許などの資格を称する書面の書きぶりを追加。 イ エ、について一部修正。 41、42	
第3章 作業環境要素	
2 一般作業環境 (1) 事務所則による空気調和設備を設けている事務所について、「原則」を追加。ほか、一部修正。 45 ・表 3-2 表現を統一。 46 ・WBGT 値の計算式の修正。 47 屋外で太陽照射→日射 47 乾球温度→気温乾球温度 48	
3 生物学的要因と健康障害 (3) 食中毒 「表 3-9 食中毒原因菌等の加熱殺菌条件」を新設。 60 ・【参考】 海外の感染症情報を提供している主な URL 更新。 62	

4	作業要因と健康障害	
	(3) 心理的負荷による精神障害の認定基準の改正日の更新。	65
	イ 自殺者の統計数の更新	66
	(5) 過重負荷による脳・心臓疾患 要約してリライト。	67、68
	・「表 3-13 労働時間以外の負荷要因」を新設。	68
第 5 章 作業管理		
1	作業管理の目的と意義	
	(2) 表 5-1 1 作業主任者の選任の中に、「金属アーク溶接等」を追加。	93
	表 5-2 作業管理関係条項を追加。	94
4	作業管理の具体例	
	(1) 腰痛予防対策指針の最終改正日を更新。	105
	(3) 「テレワーク」を新設。	108
第 6 章 健康管理		
2	医学的検査	
	(3) イ 騒音障害防止のためのガイドラインに基づく健康診断において、6,000Hz を追加。	119
	(4) 血圧測定 旧版表 6-4 成人における血圧値の分類 削除。	119
3	健康診断	
	(3) ウ 定期健康診断 管理区分 1 →じん肺管理区分が管理 1	128
	(4) 特殊健康診断の実施頻度の緩和について 施行日削除。	130
	(6) ア 最終改正日の更新。	131
	・表 6-10 根拠通達の改正日を追加。	132
4	健康診断の事後措置	
	(2) 表 6-14 リスクアセスメント対象物健康診断に関して追加。	138
	(3) ウ 監督署への報告について修正。	138
5	適正配置	
	(6) 中高年齢者への配慮 テキスト差替え、図 6-1 新設。	144
7	過重労働による健康障害防止対策	
	(4) ③磁気テープ、磁気ディスク～についてテキスト差替え。	149
8	職場における受動喫煙防止対策	
	・内容をコンパクトにするため文言を調整。	152～153
9	健康情報の取扱い	
	(3) ア「雇用管理分野における個人情報のうち健康情報を取り扱うに当たつての留意事項」最終改正日更新。	158
11	健康管理に関する事業場外との連携	
	(3) コラボヘルスについて文言修正。	163
	(5) 健康日本 21 の目標の期間の記述を修正。	164
第 7 章 健康保持増進対策とメンタルヘルス対策		
1	健康保持増進対策（THP）の意義と目的	
	・THP 指針の最終改正日を更新。	166
3	健康保持増進対策の基本的考え方	
	・コラボヘルスについて文言修正。	168

5	健康保持増進対策の推進当たって事業場ごとに定める事項 (2) 健康保持増進措置の内容 文言追加。	170
6	健康保持増進対策の推進における留意事項 (3) 高齢を見据えた取組みを追加。	171～172
7	職場におけるメンタルヘルス対策 (1) 強い不安やストレスを感じる労働者数の割合を更新。 ・表 7-1 令和 4 年調査結果に更新。	172 173
第 9 章 労働衛生管理統計		
2	統計の基礎知識 (5) 対数正規分布について表現修正。	211
第 10 章 救急処置		
1	救急蘇生法 (2) 統計を令和 5 年版の数値内容に修正。 (4) 図 10-2 一次救命処置の流れ 新型コロナウイルス感染症流行期の対応を削除。	218、219 223
2	応急手当 (1) 間接圧迫法、止血帯法の削除。 (2) 図 10-16 熱中症の応急処置の注※2 を追加。	233 242
第 11 章 労働生理		
1	人体の構造及び機能 (3) 旧「表 11-2 成人における血圧値の分類」 削除。 (5) カ 小腸 胆汁の成分説明が十二指腸の箇所であるが、後段の肝臓の箇所と重複するため削除。 ・小腸の糖質分解にマルターゼを追加。 ・ク 肝臓 グリコーゲン、胆汁酸を追加。 (8) イ 尿の生成 原尿の一日生成量を追加。 (10) 表 11-4 過敏性肺臓炎 → 過敏性肺炎 (11) 図 11-10 筋肉の種類 運動神経支配 → 体性神経支配 (12) 図 11-11 末梢神経の位置を中枢神経の下へ変更	256 265 266 266 274 277 278 281
2	ライフサイクルと人体の機能の変化 (1) イ 令和 4 年度「体力運動能力調査」の数値内容に修正。	291
3	環境条件による人体の機能の変化 (3) ア 令和 4 年「労働安全衛生調査」の数値内容に修正。	295
4	疲労及びその予防 (3) 疲労を測定指標の修正。 ・表 11-6 労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリスト最新版に差替え。	298 299、300
5	睡眠 (1) 「健康づくりのための睡眠指針 2014」について、「健康づくりのための睡眠ガイド 2023」（令和 5 年度内に公表予定）として更新。	301
第 12 章 有害業務に係る労働衛生概論		
1	有害作業環境と職業性疾病 (4) (5) 化学物質の自律的な管理の内容を加筆修正。	307

2024.03.

中央労働災害防止協会